



新潟の写真家たち

100年のまなざし

Photographers from/in Niigata 1880-1980

2008年2月15日金～3月30日日

■休館日：月曜日 ■開館時間：午前9時～午後5時
※観覧券の販売は閉館30分前までです。

●主催 新潟県立近代美術館
●後援 長岡市／長岡市教育委員会／新潟日报社／朝日新聞新潟総局／毎日新聞新潟支局／
読売新聞新潟支局／産経新聞新潟支局／NHK新潟放送局／BSN新潟放送／
NST新潟総合テレビ／TeNYテレビ新潟／UX新潟テレビ21／ケーブルテレビ エヌ・シティ／
エフエムラジオ新潟／FM PORT 79.0／FMながおか

T. Sakai
1926

堺時雄(シルエット)1926年

THE NIIGATA PREFECTURAL MUSEUM OF MODERN ART
新潟県立近代美術館

〒950-2083 新潟県長岡市千手3丁目278-14 TEL(0253)28-4113 FAX(0253)28-4115

新潟の写真家たち

100年のまなざし



①



②



③

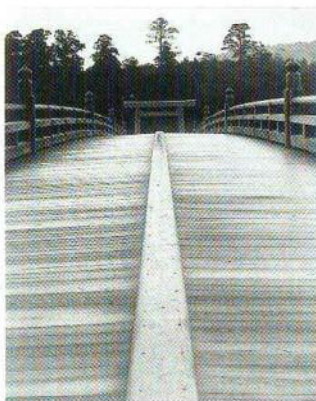
- ①金井写真館《床次警部長》1890-95年頃
新潟市歴史博物館所蔵
- ②石塚三郎《おととい》1905年頃撮影
阿賀野市立吉田東伍記念博物館所蔵
- ③石塚三郎旧蔵写真より《遠征員》1909年撮影
阿賀野市立吉田東伍記念博物館所蔵

2008年2月15日(金)～3月30日(日) 月曜休館

わが国に写真術が渡来して160年が経ちます。その中で、新潟県は全国的にも早くから写真館が登場し、またアマチュア写真も盛んな地域でした。本展覧会では、いわゆる「写真家」出現以前の「写真師」たちによる黎明期の写真から、明治末期に長岡を中心に活動した「北越写友会」の石塚三郎らアマチュア写真家の活動、そして当館所蔵の新潟の写真家たち一堺時雄、渡辺義雄、濱谷浩、牛腸茂雄の作品をご紹介します。

歯科医師だった石塚三郎(1876-1958)が20世紀初頭に県内の写真愛好家たちを集めて結成した「北越写友会」は、わずか数十年の活動期間に東京や大阪など当時の中心地に引けをとらない質の制作を行い、全国的に一目を置かれた存在でした。堺時雄(1898-1991)は東京美術学校に一時的に設けられた写真科を卒業し、当時注目された「芸術写真」を県内で制作し続けました。建築写真の第一人者として知られる渡辺義雄(1907-2000)は、「芸術写真」に続いてヨーロッパからもたらされた「新興写真」とよばれる斬新な手法をいち早く取り入れました。戦中を高田で過ごした濱谷浩(1915-1999)は、厳しい雪国の生活や著名人の姿をストレートに写した「報道写真」で、37歳で夭折した牛腸茂雄(1946-1983)は身近な人々や何気ない日常の風景を独特の感性で写し出し、1970年代に注目された「コンボラ写真」の写真家として、それぞれ注目を集めました。

初期の手札サイズの肖像写真やガラス乾板からのダイレクトプリント、また当時の刊行物などを含む、一世紀にわたる新潟ゆかりの約380点の写真作品を、写真史の流れに位置づけながらご覧いただけます。



④



⑤



⑥

- ④渡辺義雄《伊勢神宮・内宮宇治橋》1973年
- ⑤濱谷浩《雪国：ホンヤラ洞にゆく子供たち》1956年
- ⑥牛腸茂雄《SELF AND OTHERS》より 1977年
- ④～⑥新潟県立近代美術館・万代島美術館所蔵

学芸員による作品解説会

毎週日曜午後2時～ 企画展示室にて
※イベントのある日はお休みします。

観覧料

一般 600(500)円 / 大高生 400(300)円 /
中小生 200(100)円

※()内は20名以上の団体料金です。

※小中学生は土・日・祝日無料です。

※障害者手帳をお持ちの方は無料です。(受付にて手帳をご提示ください)

常設展示室

企画展観覧券をお持ちの方は、常設展示室もご覧いただけます。

「画家たちの青春」 2008年2月15日(金)～4月8日(火)
当館の所蔵品の中から、各作家がおおよそ20歳代までに描いた、
いわゆる「若描き」の作品を中心に展示します。

会期中のイベント

美術鑑賞講座 2月23日(土)午後2時～ 講堂にて 聴講無料

「新潟の写真家たち」(当館学芸員代理 桐原浩)

映像上映会+トーク 3月2日(日)午後2時～ 講堂にて 参加無料(要観覧券)

「吉原家の130年」ほか

講師：吉原悠博(美術家・写真館店主)

映画鑑賞会 3月15日(土)午前10時～ / 午後2時～

講堂にて 鑑賞無料

溝口健二監督作品「近松物語」

ワークショップ 3月23日(日)午後1時～ 講座室にて 参加無料

写してあそぼう! ～日光写真とカメラ・オブスキュラ～

※事前のお申し込みが必要です。(締め切り3月7日)

新潟県立万代島美術館 TEL.025-290-6655

「美術の森 一小さな10の展覧会」 2008年2月2日(土)～3月23日(日)



【バス】
JR長岡駅大手口6番線より「中央循環バス内回り」(20～25分毎)で
「県立近代美術館前」下車(乗車時間約15分)土・日・祝日は新潟駅前より
近代美術館まで乗り換えなしの高速バス(8:30発・9:00発)があります。

【自動車】
高速道 関越自動車道 長岡ICで降り、国道8号線を長岡市街方面へ約15分
国道 新潟方面より…国道8号線長岡大橋を渡り、すぐ左折進入路に入る。
柏崎方面より…国道8号線長岡大橋手前、新潟交差点右折。

NOM THE NIIGATA PREFECTURAL MUSEUM OF MODERN ART
新潟県立近代美術館

〒940-2083 新潟県長岡市千秋3丁目278-14

TEL (0258) 28-4113 FAX (0258) 28-4115

http://www.lalanel.gr.jp/kinbi/

(切り取ってご利用ください)

新潟県立近代美術館
当日観覧券割引券

100円引き

新潟の写真家たち 100年のまなざし

- 当日個人観覧券をご購入の際、本券を窓口にご提出下さい。
- 本券1枚で1名様当日料金より100円引きでご観覧いただけます。
- ※団体券・他の割引券との併用はできません。

新潟県立近代美術館
当日観覧券割引券

100円引き

新潟の写真家たち 100年のまなざし

- 当日個人観覧券をご購入の際、本券を窓口にご提出下さい。
- 本券1枚で1名様当日料金より100円引きでご観覧いただけます。
- ※団体券・他の割引券との併用はできません。